油日小学校

令和3年度 我が校の学ぶ力向上策(実施計画)

【市町 目標】

〇授業改善と家庭学習の充実に向けた取組を両輪で進めることにより、子ども一人一人の「学ぶ力」を高める。

【学校 目標】

○全教員が一丸となり授業改善と共通実践、家庭学習の指導に取り組むことにより、「学ぶ力」を高める。

【現状と課題】

〇視点1 こうか授業術5箇条に沿った授業スタイル(型)を定着させてきたが、子どもたちが「考えをつなげて話し合う・説明する」という力が十分についていない。また、主体的な家庭学習についての取組が不十分である。

〇視点2 子どもたちが互いに認め高め合い、安心して学び合える学習集団作りが弱い学年もある。思いやりを持って関わり合い、高め合える集団 づくりに取り組む必要がある。

〇視点3 全教員が一致団結し、学力向上に向けて研究するとともに、集中力を高め基礎学力や書く力を向上させる取組を行う。さらに、数理的思考 力や論理的思考力を高めるよう研究していく。

取 組						
視点1	視点2	視点3				
学びを実感できる授業づくり	学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり	子どものために一丸となって 取り組む学校づくり				
【取組事項】	【取組事項】	【取組事項】				
○考える力、説明する力を身に付けた子 どもの育成 (校内研究) ・「主体的・対話的で深い学び」の実現を めざし、目的を明確にした話し合い活動を	★あ いさつ100%	〇OJTを取り入れながら、若手教員を中心に指導力向上を図る。 ・年7回のOJT会議を計画的に進める				
し、その後、まとめ・振り返りの時間を確保し、子ども自身が学習を整理できるようにする。 〇家庭学習の定着	★ あ んぜんな学校づくり(事故O) ・「学び方8つの約束」の徹底した指導 ○互いの違いを認め合い自分の考えを安心し て表現できる学級経営	○全校統一した朝の帯時間の徹底反復 の取組(毎朝15分) ・音読 ・100ます計算				
・家庭学習の手引きの作成とノートの指導により、自主的に学ぶ習慣をつける。	★ あ りがとうで仲間作り ★ あ んしんできる学級づくり	•漢字の定着学習				

その他 取組事項

- ・PDCAサイクルにのっとり、学級経営案を学期ごとに見直す。
- ・ICTを活用した授業に積極的に取り組む。
- ・甲賀中学校区小中連携を活性化し、家庭学習や授業参観等統一実践を行う。

取組の評価

※プランに示した数値目標は、県教育委員会の取組の指標です。学校の評価指標は、それぞれの課題等の状況に応じて設定することが重要です。

	CCN EXC()						
	取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価			
全体							
視点 1	考える力、説明する力を身に付けた子どもの育成(校 内研究の実践)	・学校評価(児童用)で80%以上 ・授業研究会を通じての教員間による相互評価					
視点 1	家庭学習の定着	・全教員による家庭学習ノート点検・評価 ・担任による家庭学習時間の定期的な把握					
視点 2	生活習慣・学習規律の定着	・授業参観の機会を通じての教員同士の相互評価 (学び方8つの約束) ・学校評価で80%以上(5つのあ)					
視点 2	互いの違いを認め合い自分の考えを安心して表現でき る学級経営	・学期毎に振り返り、学級経営案に記入して提示・ 校長面談にて振り返り					
視点 3	OJTを取り入れながら、若手教員を中心に指導力向 上を図る。	・管理職による実施状況の確認 ・職員による研修評価 80%以上					
視点 3	全校統一した朝の帯時間の徹底反復の取組(毎朝 1 5 分)	・漢字定着や100ます計算の5分間達成率 ・学力部会でのPDCAサイクルによる評価・見直し					

評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目:9月 2回目:2月】

今年度の取組の課題	